

第24回かがわ型グリーン・ツーリズム体験モデル企画 「アイガモ農法収穫祭～野菜の収穫にアイガモ捕獲、郷土料理でお腹いっぱい 田舎満喫！～」が開催されました。

かがわグリーン・ツーリズム推進協議会の主催により、標記モデル企画が平成29年11月11日(土)綾川町の横峰農園で開催され、21名の方に参加いただきました。



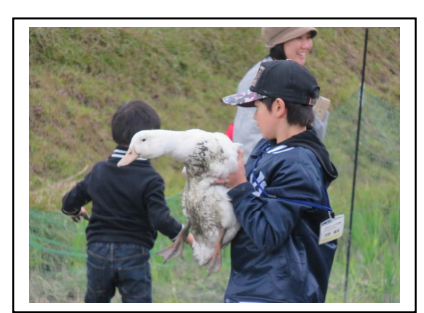
今回は、横峰農園さんが毎年独自で行っているお得意様やアイガモの仲間、ご近所の方々を招いての収穫祭を一般の方々にも参加いただく企画でしたので、当企画参加者の21名以外にも60名近い方が入れ替わり参加していました。横峰さんご家族やボランティアの方々も快く受け入れてくださり、交流を楽しみました。

まず、最初にすでに準備されていた郷土料理、お米の食べ比べ、鴨そばが振る舞われ、材料や作り方を興味深く聞いている方がいました。また、横峰農園で採れた栗やお米、玉ネギや柿、梅干しや蜜ろうなど、いろんな商品が安く販売されており、食べ方などを聞きながら買い求める参加者もいました。



次に、お餅を杵と臼でついて丸める体験をしました。横峰さんが下処理していたヨモギをいれた餅に餡をいれて、つくたてをそのまま食べるという体験は、参加者に大変好評でした。また、杵でつくという体験は子供たちが特に喜んで、横峰さんやお父さんの力を借りながら楽しそうに杵をおろし、体験を写真に残そうとお母さんたちがシャッターをきっていました。

あっという間にお腹がおき、昼前には野菜の収穫体験をしました。今年は長雨で、大根、白菜、ブロッコリーがまだ大きくなっておらず、サンチュやちさ、わけぎ、太ネギの収穫と、夏の名残のピーマンやナス、菊やケイトの花についても、収穫させていただきました。参加者は袋いっぱい野菜をつめて、満足そうでした。



アイガモ捕獲には時間が早かったため、横峰さんに農園の案内をお願いしました。アスパラガスの森を探検したり、原木椎茸の榎木を見学して、まだ小さい椎茸の様子を観察したりしました。

14:00 過ぎから待ちに待ったアイガモ捕獲を体験しました。早朝の雨で泥んこの田んぼを走るアイガモを参加者が追いかけて後ろから抱きかかえ、5羽づつ籠に入れていくというもの。アイガモは集団で行動するので、一斉に同じ方向に走るアイガモを追いかける子供たちの様子はとても愛らしく、捕まえたときの達成感はひとときわだったようです。大人も子供も泥んこになって97羽のアイガモを捕獲しました。

今回の体験が、今後の農業・農村の理解と新たな体験へのきっかけ作りになることを期待しています。